

「雇用を創出するものづくり・サービス業の魅力ある企業紹介事業」実施概要

平成 21 年 1 月
製造産業局
素形材産業室

1. 背景・狙い

昨今の厳しい経済情勢の中、雇用情勢は極めて厳しい状況であり、雇用創出に向けた取組を官民で加速させることが喫緊の課題。

一方で、若者の大企業指向が高まる中、ものづくりやサービス業の分野では、中小企業を中心に必要とする人材の確保に困難を抱えている。

こうした中で、採用ニーズのある企業魅力を伝え、雇用につなげていく取組を強化することが極めて重要。このため、ものづくりやサービス業の分野において、採用意欲があり、人材育成に優れるなど魅力ある企業をなるべく多くリストアップした「企業概要集」を経済産業省のクレジットで作成し、ジョブカフェやハローワークといった求職者へのリーチに優れる機関や工業高校・高等専等に配布することで人材確保の取組を実施していく。

～ 「雇用を創出するものづくり・サービス業の魅力ある企業」概要集の構成イメージ ～

第 1 章 経済産業大臣、中小企業代表者（3 名）、若手社員業界代表者（3 名）との意見交換概要

第 2 章 躍動感溢れる業種のイメージ紹介と企業紹介

例）鋳造業について、業の内容と働き方を見開き 1 ページで紹介した後に、鋳造企業を〇〇社紹介。

第 3 章 地域の雇用を支えるものづくり・サービス業の優良企業紹介事業以外で、全国の問い合わせ先となるジョブカフェや全国工業団体（ex, 川口鋳物組合、中越鋳物組合等）の連絡先を紹介。

第 4 章 従業員インタビュー

2. 実施概要

位置づけ：採用意欲があり、人材育成に優れる等の魅力ある企業をリストアップした「企業概要集」の位置づけについては、それぞれの業種の中で、魅力ある企業の代表例として紹介を行う。その上で、経済産業省のクレジットで情報発信していく。

対象業種：ものづくり製造業、サービス業、情報処理業・製造業等、流通・小売業、農業・コミュニティビジネスその他地域中小・中堅企業等

選定基準：①21 年 2 月時点の採用意欲の有無、②人材育成の特色・方針、③そこで働く従業員から見た視点・魅力、④企業の雇用やものづくり活動が与える地域貢献度の 4 点を選定基準としつつ、悪質な法令違反や大規模な派遣切りといった行ないがない限り、最大限、前広に掲載する。

3. 今後のスケジュール

- ・ 1 / 30（金） 登録締切り（第 1 段）
- ・ 2 / 13（金） 登録締切り（第 2 段）

※第 1 段までに提出のあったものについては、選定委員会を経て、2 月下旬～3 月初旬にかけて情報発信。

第 2 段までに提出のあったものについては、選定委員会を経て、4 月以降情報発信予定。

4. 問い合わせ先

経済産業省 製造産業局 素形材産業室

担当：神沢（かみさわ）・長田（おさだ）、電話：03-3501-1063（直通）